



2025 年 8 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社ニューテック
代表者名 代表取締役社長 早川 広幸
(コード番号 6734 東証スタンダード)
問合せ先 取締役副社長兼管理部長 宮崎 有美子
電 話 03-5777-0888

ニューテックと Unseed、国産軽量 LLM ソリューション「Neuseed」推論専用機を正式リリース

株式会社ニューテック(本社:東京都港区、代表取締役社長:早川 広幸、東証スタンダード:6734、以下「ニューテック」)は、スタートアップ企業である株式会社Unseed(本社:東京都文京区、代表取締役:山邊璃久、以下「Unseed」)と共同開発した国産軽量LLM搭載の推論専用機「Neuseed」を、2025年9月より正式に販売開始いたします。

本製品は、Unseed 社が開発した国産軽量 LLM と、ニューテックが取り扱う Neuchips 社製推論専用アクセラレータカード『Viper-N3000』を組み合わせ、Embedding・ベクトルデータベース・RAG を統合し、構造化データ及び非構造化データを安全に活用する新しい情報インフラを提供します。

【製品概要】

■希望小売価格:オープン価格(キャンペーン価格税込2,200,000円)、保証期間:1年(先出センドバック)

①主な特徴

- ・ハード基盤:Neuchips 社製推論専用アクセラレータ『Viper-N3000』を搭載したオンプレミス運用
- ・ソフト機能:ベクトルデータベース+RAG 組込
- ・セキュリティ:クラウドに出さず、社内完結で運用可能

②コア技術

- ・ Embedding(数値ベクトル化)
非構造化データ(文書・画像・音声)を意味を保持した数列に変換
- ・ ベクトルデータベース
類似文書や関連データを“意味”で検索
- ・ RAG
検索結果を根拠付きでAIが回答生成

③想定利用シーン

- ・ 政府機関:法令・通達・監査資料を根拠付きで即検索
- ・ 地方公共団体:条例・議事録・住民FAQを検索+住民対応効率化
- ・ 研究機関:論文・研究ノートを横断検索し先行研究を整理
- ・ 士業:契約書・判例・通達から条項比較や判例引用を提示
- ・ 製造業:マニュアル・過去不具合事例から類似問題を検索

④導入するメリット

- ・ 検索精度:キーワードに依存せず“意味”で探せる
- ・ 業務効率:調査・問い合わせ時間を大幅短縮
- ・ リスク低減:根拠を伴う回答で誤適用や誤判断を防止
- ・ セキュリティ:クラウド非依存、秘匿性データを社内に保持
- ・ 監査対応:アクセス・検索ログを記録し、不正利用を検知可能

⑤導入条件

- ・ベクトルデータベース(社内データの整備)を当機器専用に構築する必要があります。
- ・ベクトルデータ構築については、Unseed社が対応を行います。別途構築費用が必要です。

本年度の売上は、4,000 万円を見込んでおります。

【専門用語の説明】

■ベクトルデータベース(Vector Database)

文章・画像・音声などをAIで数値ベクトルに変換し、意味の近さで検索できるデータベース。従来のキーワード検索では見つけにくい「言い回しが違うが内容は同じ情報」や「似た画像」も瞬時に探し出せます。

■数値ベクトル(Embedding)

文章や画像をAIが理解できるように数百次元の数値(特徴量)に変換したもの。例えば「AI」という言葉と「人工知能」という言葉は違う表記でも、数値ベクトル化すると近い位置に並ぶため、意味が似ているものを探せるようになります。

■RAG (Retrieval-Augmented Generation)

質問に答える際、まずベクトルデータベースから関連情報を探し、それをもとにAIが文章を生成する仕組み。これにより、社内規程や専門資料に基づいた“根拠のある回答”が可能になります。

■構造化データ(Structured Data)

表形式で整理されたデータの総称。例:売上表、顧客名簿、在庫リスト、センサーの数値ログなど。データベースやスプレッドシートに格納され、検索や集計が容易で、従来から活用が進んでいます。

■非構造化データ(Unstructured Data)

表形式ではないデータの総称。例:PDFの文書、契約書、議事録、画像、動画、音声など。従来は検索・活用が難しかったこれらを、Embedding(数値化)によって整理・検索可能な資産に変えられます。

■オンプレミス運用

クラウドにデータを出さず、自社や自治体のサーバ内でAIを稼働させる仕組み。機密性の高い情報(政府機関/地方自治体/研究機関/土業/製造業など)を外部に出さず、安全にAIを活用できます。

【利用形態】

Neuseed は、1 ユーザー専用設計により、推論応答を行うことが可能な推論専用機です。基本的にはスタンドアロン環境で利用できますが、将来的には LAN 環境に接続し、インターネットに接続されてない機関内 LAN や研究所内の閉域網といった環境でクライアント端末からのリクエストに応答する運用にも対応可能です。

Neuseed による国産 LLM 推論基盤 — クラウドからオンプレミスへ

従来構成 (クラウド型 LLM)



課題の高まり:
セキュリティ確保と低
レイテンシのニーズ

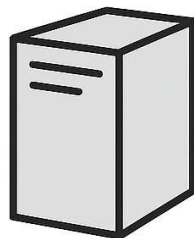
- ・大規模LLM (例: ChatGPT)
- ・ブラックボックス
- ・高コスト (GPU/クラウド従量課金)
- ・データはクラウドに保存
- ・自社での制御が困難

補足

※1ユーザー専用設計

※1年保証 (最大3年保証)

Neuseed が実現する世界



- ・自社運用可能 (オンプレミス)
- ・国産軽量LLM (Unseed製)
- ・推論専用ASIC (Neuchips製Viper-N3000搭載)
- ・低消費電力・小型筐体
- ・Embedding対応
- ・RAG対応
- ・政府機関/行政/研究/士業/製造業推奨

想定利用シーン



・政府機関
: 機密性高い文書データの
検索



・地方自治体
: 条例・議事録・住民FAQ
を検索



・大学・研究所
: 教材・論文・専門DBとの
RAG連携



・士業
: 判例や条項比較

・製造業
: マニュアル・過去不具合
事例から類似問題を検索

【株式会社 Unseed について】

株式会社 Unseed は、大学発スタートアップとして、最先端の AI 技術を活用した業務特化型ソリューションの開発企業です。生成 AI・画像認識を中心に、汎用モデルに依存しないアルゴリズムベースのフルカスタム AI 開発を強みとしており、製造・医療・建設・行政・研究機関など、幅広い分野での開発実績を有しています。特に、業務データや業界要件に合わせた生成 AI (RAG 構成やオンプレミス対応) や、現場に最適化された画像認識 AI の構築に注力し、上場企業を含む多数のクライアントに対して、実務に直結する高精度かつ高信頼な AI システムを提供しております。

会社名 株式会社 Unseed

代表者 代表取締役 CEO 山邊 璃久

設立 2024 年 3 月

・所在地 東京都文京区本郷 6-25-14

・URL <https://unseed.co.jp>

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お客様: 株式会社ニューテック 営業戦略室

TEL: 03-5777-0852

E-mail: sales@newtech.co.jp

報道関係様: E-mail: ad@newtech.co.jp

株式会社 Unseed AI ソリューション事業部

E-mail: contact@unseed.co.jp

記載されている会社名、製品名等は、各社の商標または登録商標です。ニュースリリースの情報は、発表日時点のものです。その後、予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。